

放送朝会 校長の話 6月8・9日

皆さん元気に登校して、一生懸命勉強していますね。教室の様子を見ていて感心します。皆さんの真剣な姿を見て、このままずっと学校が続いて、楽しい活動がどんどんできますようにと祈っています。



さて、6月の花と言えば何でしょう。漢字で書くと「紫陽花」読めますか？そうです「あじさい」です。紫陽花の花はどんな色がありますか？いろんな色がありますね。写真を見てください。ピンク、赤、赤紫、青、水色、白、...

紫陽花の花の色は、実は同じ場所で育てていても年々色が変わってきたり、同じ種類なのに植えた場所によって色が変わったりします。不思議ですね。これは土の性質によって花の色が変わってしまうからです。酸性の土壌だと青っぽい花の色になります。アルカリ性の土壌だとピンクっぽい花の色になります。元々ピンクの紫陽花を酸性の土壌に植えると青っぽいピンクの花になります。だから、紫陽花の花の色は微妙ないろんな色があって美しいですね。

今、浅草小学校の玄関に紫陽花の花が生けてあります。これはボランティアのNさんがいつもお家にある季節の花を持ってきて、生けてくださっているのです。今回Nさんからこんな置き手紙がありました。『日本の文化は四季折々の季節の美しさを愛でる心。そしてそれを人と共に楽しむ事を大切にして発展してきたのです』素敵な言葉ですね。

季節の美しさをみんなで楽しみましょう。ところで、玄関に生けてある紫陽花の花の色は白と何色でしょう？ ①白と青 ②白とピンク ③白と青紫

どれかな？正解は見て確かめてくださいね。